



金沢市立鳴和中学校 学校だより

い ら か

令和8年度 第7号

発行日: 令和8年7月17日

発行責任者: 校長 鶴見隆之輔

時は金なり (Time is money.)

「時は金なり (Time is money.)」

辞書などでその意味を確認すると、「時は貴重であるからむだに過ごしてはならない。」や「時間はお金と同様に大切」とあります。

これは、「時間」というものは決して目に見えたり、感覚的に響くものではありませんが、「お金と同じくらい価値がある」ということをストレートに表現していることわざであり、時間はお金と同等に意味のあるものだから、無駄にしないようにという戒めや教えを表す広い意味もあり、時間を浪費することの矛盾さと、有効に時間を使うことの大切さを問う表現とも言えるでしょう。「時間はできるだけ有意義に使うようにし、何もせず無駄に過ごすことのないようにしよう」というのが全体的な意味合いとなるのでしょうか。

「時は金なり」の言葉の由来は、アメリカ合衆国のベンジャミン・フランクリンという政治家が、労働者として一日 10 シリングを稼いでいた頃、一日の半分は汗水流して働くも、残りの半分は何もせず過ごしていたことから、「これでは、10 シリングの半分での 5 シリング分しかもらう価値がない。残りの 5 シリングは捨てるか無駄遣いをしているかに等しい」と語ったのが「Time is money」の原点だと彼の自伝に記されているようです。また、「フランクリンの 13 の徳」の 6 番目「Industry＝勤勉」で、「時間を浪費するのは周囲のせいではない、常に自分が選択している。自らが利益になるための行動をおこせ。」と示している彼の考えを知ることができます。

今年度の夏休みは、7月18日から8月30日までの44日間です。これを時間に直してみると、**24時間×44日＝1056時間**です。

1日の睡眠時間を仮に8時間と設定した場合、8時間×44日＝352時間を引いた704時間が、何にどれだけ時間を使うか自分で考えて決めなければならない時間ということになります。授業がある日は、その時間が短く、思ったように使えていないことが多いのではないのでしょうか。言い換えれば、その時間のほとんどが学校に関わる時間（例えば、予習や宿題をする時間など）として使われているのではないのでしょうか。もちろん、この時間が有意義ではないというわけではありません。将来のための基礎基本を身に付けるためにとても大事な時間です。

夏休みは、その時間も含めて、704時間を何にどれだけ時間を使うか自分で考えて決めることができます。時間をできるだけ有意義に使うようにし、何もせず無駄に過ごすことのないようにできるかは、自己責任です。夏休みの計画を立てて夏休みをスタートさせたいと思いますが、時間を無駄にしないためにも必要に応じて計画を変更していくことも必要です。

そして、「充実した時間の使い方ができて、とてもいい夏休みだった。」とふり返り、自信をもって2学期をスタートできることを期待しています。

【裏面につづく】

<保護者の皆様へのお願い①>

【通知表渡しについて】

夏休み中は、生徒が地域活動や家庭学習に取り組むと共に、家庭での役割についても考える機会となれば幸いです。時間を有意義に使う中には、家族との時間もあります。日頃からお子様との時間を大切にしていると思いますが、夏休み中は日常とは違う見方ができます。是非、お子様と一緒に時間の使い方を考えていただけると幸いです。保護者の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

夏休み中の事故やトラブルなどに関することの連絡は、鳴和中学校までお願いします。なお、夏休み中は、下記の時間以外は、留守番電話対応となっておりますのでご承知ください。

(平日 8:10~16:40 TEL 076-252-5228)

教職員の業務適正化に向けて、8月11日(火・祝)~17日(月)が全市一斉の学校閉庁期間となっており、この期間中の緊急連絡先は金沢市教育委員会学校指導課となっております。

(平日 9:00~17:45 TEL 076-220-2449)

<保護者の皆様へのお願い②>

【熱中症特別警戒アラート及び熱中症警戒アラートが発令された際の部活動について】

◆「熱中症特別警戒アラート」発令

原則、部活動は中止とします。ただし、大会などの場合は、主催による判断で実施することがあります。

◆「熱中症警戒アラート」発令

下記事項を含め、安全に十分配慮しながら実施する場合があります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- ・活動時間短縮（2時間以内）
- ・活動終始での顧問による体調確認
- ・20分活動後に10分休憩
- ・顧問の指示によるこまめな水分補給+自由給水
- ・冷房がきいた部屋を活用しての休憩

保護者の皆様におかれましては、水分補給のための水筒をお子様に持たせるようお願いいたします。また、「早寝・早起き、朝ごはん」など、生活リズムに留意し、体調がすぐれない場合は、部活動の参加を見送るよう、ご家庭でもご確認ください。